レッスン：12M

テーマ：まとめ

MAC12.DOC

私の兄弟・姉妹達、

スピリット、光、火の子供達よ。私達は常に神、絶対、神の聖性に抱かれています。

　　このレッスンは全体的復習であり、特に真理の探究者にとって極めて重要と見なされるポイントを強調します。

　　以前のレッスンで私達はいわゆる八芒星について触れ、この星はthe Widest of Heavens（最も広大なヘブン）を意味すると述べ、さらにそれは創造界を創造する法則である、と述べました；創造界それ自体を創造するのは絶対存在内の法則です。このリアリティーは、創造界におけるいかなるパーソナリティーによっても、あるいは創造界におけるいかなる現れによっても近づくことができません。

　　また、汎宇宙的ロゴスとしてのロゴス的表現は、（それとは）異なったものであると述べました；それは創造界内の絶対存在の特徴（＊複数）のひとつの現れです。

　　私達が今the Widest Heavensについて語る時、それは現れについて述べているのではなく、むしろ絶対存在のアウタルキー（＊自己充足）内における質と法則について述べているのです。現れとして、創造界内でthe Widest of Heavensを表現している処女マリアがいます。しかしそれもまた、絶対存在の特徴のひとつではありません。それはその本質内の質であり、本質内の法則なのです。キリストロゴスと聖霊に関して言えば、それらは絶対存在の特徴の現れです。

二つのタイプのエレメンタルについても触れました；ひとつはいわゆる欲望的想念と呼ばれるもので、二番目のタイプは想念的欲望です。最初のタイプである欲望的想念は無知の結果です。リアリティーについて無知であるため、私達は自分の本質(Nature)である特徴を現わさず、その結果として、私達は意味、対立する二元の意味と二元性…それは本当は存在しない…を創造しているのです。

　　それゆえ、この無知の結果、私達は欲望的想念体というエレメンタルを作りだすのです。人々が“考える”と言う時、しばしば彼らの思考は頭のセンターを中心とする代わりに、ハートのセンターを中心としているのです。一般に、無知の中にある現在のパーソナリティーの三つの体は、ハートのセンターを中心としています。前に述べましたが、初めは三つの体は不定形で明確な形がなく、気づきの意識が高まるにつれて三つの体は形を取り、成長し始めます。そしてそれら三つの体がそうなると、それはまた三つの各体の良い健康を示すのですが、本来の各ポジションへと移動するようになります。このようにして、ノエティカル体のセンターは頭へ上り、肉体のセンターは良い健康を示すものとして、太陽神経叢へと下がります。

　　従って、三つの体が完全に発達し、作り直されて本来の形が完成されるまでは、そのパーソナリティーは欲望的想念体のエレメンタルを創造するのです。形が完全に作り直されてはじめて、想念的欲望タイプのエレメンタルがコンスタントに創造されるようになります。勿論、真理の探究者は受け取った知識の結果ゆえに、僅かの間、想念的欲望のエレメンタルを創造することもあり、それらのエレメンタルは気づきを高める上で助けとなるでしょう。

　　それでは、これらのエレメンタルはいかにして築かれるのでしょうか？まず、欲望想念型のエレメンタルを見てみましょう。何かがこれらの次元、物質界に存在するためには、それはまずノエティカル体を持ち、次にサイキカル体を持ち、その後に物質体と呼ばれる現象が生じます。そして物質体と言う時、

**それはたんに人間の肉体だけを意味するのではなく、物質からできている全ての物を意味し、それらの物は全て他の二つの体（＊ノエティカル体とサイキカル体）をも有しているのです。**

\*page2

　　いかにして欲望的想念タイプのエレメンタルが築かれて、存在し始めるのでしょうか？このタイプのエレメンタルが欲望の結果であっても、そのエレメンタルの構築は一番高いポイントからスタートします。

　　今や、ノエティカルの、あるいはスパークとしてのスーパーサブスタンスのエーテリック・ダブルがあり、そしてサブスタンスがあります。それはサブスタンスでもって形を帯び、その後に私達はこのエレメンタルのノエティカル体を持つようになります。このエレメンタルはまた超物質をとらねばならず、そのエーテリック・ダブルが創造されます。エーテリックの上にサイキカル体が築かれるのです。それはその波動をさらに下げるのでしょうか？答えはイエスです。

それは物質界の存在内でエーテル的状態の中に入ります、しかしそれ以上にその波動を下げることはしません。そこに留まり、そのようにして欲望的想念のエレメンタルが築かれます。想念的欲望タイプのエレメンタルの構築も全く同じであり、唯一の違いはそれらのエレメンタルは思考の結果であり、欲望の結果作られたものではないことです。

そのようなエレメンタルを作った人は意識的のみならず、超意識的にもそれらをコントロールすることができ、そのパーソナリティーはそれらのエレメンタルの波動を好きなだけ下げることができます。

　　私達はまた、いわゆるダブル・エーテリック（エーテル複体）についても触れました。ダブル・エーテリックとは何でしょうか？それはエーテルからできています。しかし、エーテルとは何であり、エーテルとエーテリック・バイタリティー（＊エーテル活力）との関係はどうなっているのでしょうか？エーテルとマインドとの関係は？エーテルはマインドですか？あなたはどう考えますか？そうです、ダブル・エーテリックはマインドですが、非常に精妙な状態です。それでは、マインドとエーテリック活力との関係は？エーテル活力はマインドでしょうか、それともエーテルでしょうか？どう思いますか？いいえ、それはエーテルに近いものですが、エーテル活力をエーテルと、あるいはマインドとミックスさせてはいけません。エーテルを通じて、エーテル活力はマインドを通じて表現されている全ての現れに生(Life)を付与します。ですから、あらゆる形態のマインドの活力にはエーテルがあるのです。さもなければ、エーテル活力は役に立ちません。いわゆる、体のダブル・エーテリックなしでは、あらゆる形態、あらゆるマインドの波動に活力を付与できないからです。

　　私達の各体はそれ自身のダブル・エーテリックを有し、各ダブル・エーテリックは形体と状態、あるいはその体が入っている状態を示しています。ですから、ダブル・エーテリックは二つの目的に役立っています：それは相似体が築かれるための型であり、さらに相似体がエネルギー…遍在するエーテル活力からのエネルギー…を吸収するための媒体となっています。勿論、無知の中にある人間にとって、このエーテル活力を吸収する手段として知られている唯一の方法は太陽からのそれを食物を通じて取る方法であり、それ以外にはありません。しかし、実際には私達は全員エーテル活力の海で泳いでいるのです。

　　さて、エレメンタルに戻ります。これらのエレメンタルはそれを作った人からのみエネルギーを吸収するのでしょうか？

そして、そうしている間、それらを作ったパーソナリティーには何が生じているのでしょうか？どう考えますか？私達はエレメンタルを作り、勿論自分の創造物であるそのそれらのエレメンタルに責任があります。いかにして私達の責任となり、またそれらのエレメンタルの目的は何でしょうか？

それらのエレメンタルはエネルギーが充電された状態のまま存在しようとします。なぜなら存在するものは全て、その存在内において良い状態で留まろうとするからです。ですから、

それらのエレメンタルは存在していくために、私達のダブル・エーテリックからエネルギーを吸収します。

このため、私達は怒るとそれらのエレメンタルの軍勢を作りだし、後になって非常に疲れたと感じるのです。なぜなら、それらのエレメンタルが私達のダブル・エーテリックから沢山のエネルギーと活力を吸収してしまうからです。

　　それでは、これらのエレメンタルはそれを作った人以上に何かを現すことができるのでしょうか？答えはイエスです；

それらのエレメンタルは三次元の中には入っていないので、汎宇宙的潜在意識あるいは汎宇宙的記憶と呼ばれる海に容易に同調することができます。そのため、汎宇宙的潜在意識に記録されているものは全てこれらのエレメンタル…私達の創造物、思考・行動の仕方として私達が創造したもの…によって現わされることができるのです。

　　勿論、これらのエレメンタルによって現わされるものは全て、それらを創造した人の特定の気づきの意識のフィルターを通過します。しかし、

それらのエレメンタルはいわゆる私達が理解する英知のレベルにまで知識を現わすことができます。私達は今、アウタルキーにおける絶対存在の絶対英知を指しているのではなく、いわゆる汎宇宙的潜在意識に記録されていて、いつの瞬間でも表現されうる英知を意味しています。

\*pge3

　　それゆえ…声を聞いた、上から何らかのガイダンスが与えられた、誰かが内側から話しかけた、神と会話をした…などと多くの人々が言うのを私達が耳にするのは、このような理由によるのです。中には、悪魔を見たり、それらのパーソナリティーによって外側から傷つけられるかのように感じた、と言う人もいます。これら全てはどこで起きているのでしょうか？外側から内に来るのでしょうか？答えはノーです。内側から来るのであり、それゆえ、時には必要な助けを得るのが非常に困難になるのです。自分の周囲にシールドを張ろうと試みることもできますが、しかし、これは内側から来るのでそれは役に立ちません。それらはそのパーソナリティーによる創造なのです。全ては彼らの城の内側で起きるのであり、外ではありません。そうです。しかし、彼らは「それでは私は自分自身に害を与えようとしているのか？」と尋ねるでしょう。そのとおりです、無知の状態にある私達にはそういうこともあるのです。私達が作った創造物、まさに私達自身のエレメンタルが、私達がそれらを創造した時に私達がいたその波動の中に私達を閉じ込めておこうとするのです。

**もし私達の気づきが高まると、それらのエレメンタルはエネルギーを充電されなくなるので、時々それらのエレメンタルは存続の危機を感じると私達を害そうとするのです。**

信じられないかもしれませんが、ごく最近までこのことは多くの神秘家たちにさえ知られていませんでした。ですから、私達は自分の欲望の結果として自分が創造するものに大いに責任があるのです。私達は自分の全ての体、そして肉体にさえも多くの害を及ぼしているのです。

　　ですから、私達は真理の探究者としての自分のワークに集中し、知識を私達を助けるための物差しとして使い、より良いセルフ、さらにもっと良いセルフを現わす必要があります。つまり、私達の気づきを高めるために必要なことをする以上に重要なことはありません。それによって…（自分でそうと考えている自分の本質ではなく）…私達の真の本質(Nature)の特徴をもっと、もっと表現できるようになるのです。

質問と答え

質問：私達がエーテルを得るための二つの方法について述べ、一つは太陽から得ると説明しましたが、もう一つの方法は何ですか？

答え：もう一つは導管（＊チャネル）となることです。あなたを包み、私達全員がその中で泳いでいるエーテリック・バイタリティーにあなた自身を開くことです。勿論、それには時間がかかります。あなたは自分に時間を与えねばなりません、なぜなら全て良いことは大いなる努力の結果として得られるからです。それらの真珠はただ私達に与えられるのではなく、それを獲得するためには努力する必要があるのです。

質問：一度、自分の気づきをそこから上昇させたなら、そのエレメンタルはどうなるのですか？

答え：それらのエレメンタルはエネルギーを失います。時間・空間の意味内での動きが永久に消滅するわけではないので、完全に死ぬことはありません。それは存在し続け、汎宇宙的潜在意識の中でそれ自身を記録し続けます。ほんの僅かそれに集中すれば、その動きは再びエネルギーを得て活性化され、特定のエレメンタルとしての形体を取るようになります。ですから、そのようなエレメンタル、過去の創造物を活性化させないように十分注意する必要があります。なぜなら、何であれ人間が過去に創造したものは、その人が現在表現しているものよりも全体的にずっと低い気づきのレベルの結果だからです。それゆえ、私達は過去を振り返ったり、過去にフォーカスすべきではないのです。重要なのは私達が今表現しているものです。なぜなら私達が今表現しているものは全て、ある程度の気づきの上昇の結果だからです。

　　最愛のお方（＊イエス・キリスト）は私達に、農夫と鋤のたとえ話をしてくれました。直線は二点を結ぶ最短距離であり、もし前方に直線を作りたければ私達は前方を見るようにし、後ろを振り向くべきではありません。重要なのは現在の自分であり、現在自分が表現しているものであり、次の瞬間に自分が表現しようとするものなのです。

質問：私達が創造したエレメンタルは、同じ想念を抱いている人、あるいは同じ欲望を抱いている他の誰かによって活性化されることがありますか？

答え：はい、あります。ほとんどの場合、エレメンタルはそれを創造した人によってエネルギーを与えられ活性化するのですが、物質的状態を取るような程度にまでそれらに集中する他の人からはエネルギーを吸収します。それはそのエレメンタルに与えるエネルギーの強さ次第です。

\*page4

質問：それは、“人間が作った神々”に与えられたエネルギーに似ていますが、そうではありませんか？

答え：そうです。過去の神々、そして私達が現在理解しているような神々です。私達が聖者、存在したパーソナリティーを信じる時、私達は一体何をしているのでしょうか？私達はその意味の周囲に一つのエレメンタル、あるいは多数のエレメンタルを創造し、その意味にエネルギーを与えて活性化するのです。人間がその意味に集中すればするほど、それはより強くなります。

　　集中や信仰の結果として非常に多くの現象がみられるのは、そういう理由によるのです。処女マリアは多数ではなく一人です。それでも、それがルルドの処女マリアであれ、ティノス（＊エーゲ海中部の島）の処女マリアであれ、特定の場所および特定の処女マリアから現象が生じる、と人々は信じています。

質問：もし、過去からのそのような何かにエネルギーを付与して活性化させたなら、それに対して責任がありますか？

答え：そうです、あなたはそれに対して責任があります。なぜなら、それはあなたの思考・行動の仕方の結果であり、私達は自分がすること全てに責任があります。私達はマスメディアを通じて極めて大きなエネルギーを付与させることができ、大きな害を引き起こすことができますが、時には大きな益をもたらすこともできます。あなたは肯定的および否定的エネルギーを創造することができます。私達が肯定的および否定的エネルギーと言う時、それは無知を助けるようなエレメンタルに力を与えるエネルギー、およびパーソナリティーが無知の境界を打破するのを助けるようなエレメンタルに力を与えるエネルギーを意味します。両方に働きます。それに立ち向かいましょう、

**なぜなら無知の中にあっても、人間は多くの善、他人のために善を行えるのです。**

**たとえ自分自身、あるいは自分の国、自分の町に注意を向けて善を行ったとしても、それは助けになります。**

私達が誰かを愛すると言う時、実際にはそれは何を表現しているのでしょうか？私達は自分自身と一緒にその特定の男性あるいは女性に注意をフォーカスしています。実際には愛しているのは自分自身なのです。なぜなら、私達はその愛の表現を通じて何かを期待しているからです；しかし、その場合、それは愛ではなく、私達が現わしているのは愛ではありません。真の愛は何もお返しを求めません、それは二元性における問いと答えの結果ではありまえん。本当の愛とは、私達の本質(Nature)としての特質の真の現われです。なぜなら、その時には私達はもはや意味を通じて自分自身を現わすことをしないからです。人が真の愛を表現する時には波動はありません；感情は存在しません。

**感情が存在しないので、あなたは人々をそれぞれ別々のカテゴリーに分類することがなく、良い人・悪い人と分類することさえせず、全ての人が同じであり、全ての人を人間として受け入れます。人々がどのような信念・信仰を抱いていようと、いかなる人種の系列に属していようと、その思考・行動の仕方がどのようなものであっても、彼らはあなたの兄弟・姉妹なのです。真の愛にとって、それらの違いは全く問題とはなりません。**

質問：私達各人が築くといわれる城と、汎宇宙的潜在意識の中で私達が共有するものとを分けたいのですが。

答え：私達の城としては、自分の形体の境界、そして思考・行動の仕方としての他の二つの体による境界があります。私達が城と言う場合、それは家あるいは城としての私達の体を意味します。私達は城のような堅固なドアーを持ち、最初は安全のために閉じています。極く最近まで、野生の獣や動物が現在のパーソナリティーに苦しみをもたらす危険性があるので城のドアーを開かないよう注意する必要がある、と言われていました。しかし、覚えておきなさい。多くの場合、野生の獣は既に城の内側に存在しており、それらは私達自身が創造したものであり、それはそのパーソナリティーにとってもっと大きな苦しみとなり得るのです。

　　ドアーを閉めるには助けが必要となります。あなたが知らずに築いた、あなた自身の家にいる怪物たちのエネルギーを弱めるのはもっと困難です。もちろん、それは一生懸命努力すれば達成可能です。

質問：あらゆるものは最小の中にも最大の中にもある、と言う時、それは汎宇宙的潜在意識とどのようなつながりがあり、また絶対存在とどのように関係しているのですか？

答え：最小の中にあるものは全て最大の中にもある、と言う時、それはマインドの最小の粒子から最大物に至るまで、全ては同じマインドの海の中で泳いでいるからです。それは海の中の一滴の水と全く同じです。それが物質であれ、超物質であれ、サブスタンスであれ、スーパーサブスタンス、元型・イデアその他を与えるスパークであれ、全ての原子にとって同じです。

それでは、これが絶対存在とどのように関係しているのでしょうか？しかし、それは創造界それ自体ではないでしょうか？それゆえ、過去の多くのミステリースクール（秘教の学校）では…もしあなたが自分自身を知れば、それは諸宇宙、創造界そのものを知るのと同じである…と言ったのです。

私達の潜在意識は最大の中にあり、最大の中にあるものはまた全て私達の潜在意識の中にあるのです。

質問：この種の教えを全く知らない一般の人々が、突然肉体から離れているのに気がつき、なかなか肉体に戻れず、自分が潜在意識の海の中に飛び込んでいるのか、あるいは別の所に飛び込んでいるのかまったくわからない場合、どうなるのでしょうか？

答え：そのような人々は助けを必要としており、遅れずに助けが与えられるでしょう。それが生きている間であろうとなかろうと、同じです。

質問：もし彼らが恐怖を抱くと、それは彼らに影響し…

答え：勿論です、**しかし、繰り返しますが、何が起きようともそれは彼らの創造の結果であり、誰か他の人の創造ではありません。彼らがどのようなイリュージョン（幻影）を経験しようとも、それは彼らが創造したものです。**他の人に何ができるでしょうか？もし彼らが何らかのガイダンス、助けを受け入れることができれば、彼らを助ける人がいます；不可視のヘルパーが数多くいます。しかし、相手が助けを受け入れて初めて、不可視のヘルパー達は相手を助けることができるのです。助けてもらうためには、彼らは助けを受け入れる必要があります。

質問：多くの場合、これを経験する人々は世界の一般的な理解レベルのゆえに、私が理解する限り最悪のことをしています。つまり、誰かを訪ね、過去を語ってもらいます。いわば、カルマを戻っていくのです。

答え：それは決してやってはいけないことで、特に真剣な探究者はそれを避けるべきです。もし誰かがあなたの過去はこれこれであるとあなたに告げる時、何とそのパーソナリティーは演じているのです。それは実際には、彼または彼女がそうであると主張するもの、あるいは他人にそう見えるものとは違います。前に説明したように、真の動機を吟味する必要があり、例えその活動は祝福されるようなものであっても、動機は違うかもしれません。これは、私達が愛を差し伸べ、他人に善行を行う時には特に重要なことです。その時には、自分の動機をチェックするべきです。真剣に、適切な自己観察を行い、自分の行為を分析し、正しい暗示を行うのです。前にも言いましたが、

真理の探究者はまず最初に、役者の衣装を脱ぎ捨て、演じているお面（マスク）を打ち壊す必要があります。その人の実際の思考・行動の仕方のレベルを表現する方が良いのです。

例え他の人達と比較してそのレベルが低くても、それは構いません。自分自身のレベルから自分のワークをスタートさせるのです。もしあなたが役を演じ続けるなら何も得ることができず、何であれあなたが得るものは、役を演じる上で利用することになるからです。ですから、恐れたり恥じることなしに、まず最初に自分のレベルを見いだすことです。それゆえ、物事は最初に見えるように簡単ではないのです。

質問：エレメンタルを他の人に送ると何が生じるのか、それが戻ってくる時にいかにしてそれが７倍も悪くなったり、７倍も強くなったりするのかを、もう一度説明してください。

答え：前に述べたように、一つのエレメンタルは実存の世界のあらゆる次元において築かれます。そして、既に知っているように、これらの世界の波動はそれぞれ異なっています。ロゴスと聖霊が創造して、異なった層と亜層に分けた波動の世界です。それらの各世界、つまりサイキカル界とノエティカル界には7つの層があります。

他のパーソナリティーに差し向けられたエレメンタルはサイコノエティカルな波動を帯び、同時に三次元ではエーテルとして存在しています。もしエーテル的存在を帯びていなければ、実際それは相手のパーソナリティーに影響を及ぼすことはできません。それゆえ、もしこのエレメンタルのエネルギーが弱められないまま元の創造者に戻ってくるなら、それら７つの層からエネルギーを得て、創造者が送った時のエネルギーの７倍もの力を得ることになります。それゆえ、私達はそれらのエレメンタルを送り返すべきではなく、そのエネルギーを弱める必要があります。勿論、あなた方は全員これらのエレメンタルのエネルギーを弱める方法を知っています。両方の世界におけるエレメンタル、特に欲望的想念の結果として築かれたエレメンタルはいかなる思考をも表現しません。それらは導管（＊チャネル）であり、それ以外の何物でもないのです。以前に、それらのエレメンタルがそれ以上の何かを表現していると述べたのは、エレメンタルがその創造者の気づきのフィルターを通過するからです。それらは汎宇宙的潜在意識の導管となることによってのみ、知識を表現するのです。それらのエレメンタルは、その中に特定のプログラムを蓄えたコンピューターに似ています。

質問：集中と視覚化（＊具体的イメージを描くこと）以外に、どのようにして欲望的想念のエレメンタルを創造するのか説明してくれますか？

答え：**私達の気持、感情の僅かな動きですらエレメンタルを作りだします。**実際、私達人間がエレメンタルを創造しない瞬間はないのです。私達がぼんやりしていたり、眠っている時ですら、私達はエレメンタルを創造しています。もしあなたが車が欲しいと思えば、あなたはエレメンタルを創造し、徐々にそれはあなたが望んだ特定の車の完全なサイズになります。もしあなたがビルを欲すれば、ビルのエレメンタルを創造します。そのための本格的な視覚化をする必要はなく、ただ何かを欲するのです。勿論、欲望が強いほど、そのエレメンタルは強力になり、それらのエレメンタルの犠牲者となる人々もいます。人々が特定のものをあまりにも欲するので、そのために戦いを作りだし、殺すことさえできるのです。これらは全てその人の無知、地上的なものに対するあまりにも強い執着が原因です。下向きの五芒星がありますが、それは無知を意味し、無価値なものに対する人間の注意の集中を意味します。勿論、私達がすべきことは私達の真の本質を指し示すべくこの五芒星を上向きにすることであり、その時私達は本来の上向きの五芒星を持つようになるのです。下向きの五芒星は無知の結果としての五感を意味し、上向きの五芒星は五つの超感覚を意味します。それは無知からの人間の解放、彼/彼女の真の本質の表現です。これら二つの星は人間が無知から、二元性から、そして意味から抜け出して上昇するまでは、相互にぶつかっているのです。

私達は常に神、絶対、神の聖性に抱かれています。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　EREVNA 　MAC12.DOC/8PK